【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第７部門第２区分
【発行日】令和5年7月4日(2023.7.4)

【国際公開番号】WO2023/007900
【出願番号】特願2022-555899(P2022-555899)
【国際特許分類】
Ｈ０１Ｆ　1/153(2006.01)
Ｈ０１Ｆ　1/22(2006.01)
Ｈ０１Ｆ　1/24(2006.01)
Ｈ０１Ｆ 27/255(2006.01)
Ｂ２２Ｆ　1/052(2022.01)
Ｂ２２Ｆ　1/08(2022.01)
Ｂ２２Ｆ　1/00(2022.01)
Ｂ２２Ｆ　3/00(2021.01)
Ｃ２２Ｃ 38/00(2006.01)
Ｃ２２Ｃ 45/02(2006.01)
【ＦＩ】
Ｈ０１Ｆ　1/153１０８
Ｈ０１Ｆ　1/153１５８
Ｈ０１Ｆ　1/22
Ｈ０１Ｆ　1/24
Ｈ０１Ｆ 27/255
Ｂ２２Ｆ　1/052
Ｂ２２Ｆ　1/08
Ｂ２２Ｆ　1/00　　Ｙ
Ｂ２２Ｆ　3/00　　Ｂ
Ｃ２２Ｃ 38/00　３０３Ｓ
Ｃ２２Ｃ 45/02　　Ａ
Ｈ０１Ｆ　1/153１８３

【手続補正書】
【提出日】令和4年9月15日(2022.9.15)
【手続補正１】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】全文
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項１】
Ｆｅ基非晶質合金粉末であって、
結晶化度が０体積％以上１０体積％以下、
酸素濃度が０．０質量％以上２．７０質量％以下、
体積基準の粒径分布における中央値D_{50}が３．０μｍ以上６０μｍ以下、かつ
最大粒径が８．０μｍ以上１５０μｍ以下である、Ｆｅ基非晶質合金粉末。
【請求項２】
請求項１に記載のＦｅ基非晶質合金粉末であって、
不可避不純物を除き組成式：$Fe_aSi_bB_cP_dCu_eM_f$で表される組成を有する軟磁性粉末からなり、
前記組成式中のＭは、Ｎｂ、Ｍｏ、Ｎｉ、Ｃｏ、Ｓｎ、Ｚｒ、Ｔａ、Ｗ、Ｈｆ、Ｔｉ、

Ｖ、Ｃｒ、Ｍｎ、Ｃ、Ａｌ、Ｓ、Ｏ、およびＮからなる群から選ばれる少なくとも１つの元素であり、
　７９ａｔ％≦ａ≦８４．５ａｔ％、
　０ａｔ％≦ｂ＜６ａｔ％、
　０ａｔ％＜ｃ≦１０ａｔ％、
　４ａｔ％＜ｄ≦１１ａｔ％、
　０．２ａｔ％≦ｅ≦１．２ａｔ％、
　０ａｔ％≦ｆ≦４ａｔ％、かつ
　ａ＋ｂ＋ｃ＋ｄ＋ｅ＋ｆ＝１００ａｔ％である、Ｆｅ基非晶質合金粉末。
【請求項３】
　前記Ｆｅ基非晶質合金粉末を構成する粒子の表面に絶縁被覆を有する、請求項１または２に記載のＦｅ基非晶質合金粉末。
【請求項４】
　請求項１または２に記載のＦｅ基非晶質合金粉末を用いた磁性部品。
【請求項５】
　請求項１または２に記載のＦｅ基非晶質合金粉末を用いた圧粉磁芯。
【請求項６】
　請求項３に記載のＦｅ基非晶質合金粉末を用いた磁性部品。
【請求項７】
　請求項３に記載のＦｅ基非晶質合金粉末を用いた圧粉磁芯。